

東高通信

令和5年度 5月号

日	曜	学校行事等	学年・進路・生徒指導・生徒会	部活動関係
1	月	避難訓練	面接月間(45分授業)	野球春季支部大会④
2	火	内科検診①	前期生徒会役員選挙公示	
3	水	憲法記念日	↓	野球春季支部大会⑤
4	木	みどりの日		
5	金	こどもの日		
6	土			バレーIH地区大会(~8日)、バスケIH地区大会(~8日、6・7日本校会場)
7	日			バドIH地区大会(~9日)
8	月			
9	火	内科検診②	前期生徒会役員選挙(45分授業)	
10	水	教育課程委員会①、SC		卓球IH地区大会(~11日)
11	木			
12	金	入学者選抜委員会①	生徒会役員認証式	山岳IH地区大会(~13日)、野球春季県大会①(~14日) サッカーIH地区大会(~15日) 柔道IH地区予選(~14日)、ハンドIH地区予選(~15日) 弓道IH地区予選(~14日)
13	土			
14	日			
15	月			
16	火	校務運営委員会④		
17	水	尿検査③、SC		野球春季県大会②
18	木	職員会議④		
19	金			
20	土		土曜学習会	野球春季県大会③(~21日)
21	日			
22	月	中間考査①、教育実習3・4週間開始	進路専従と3学年打合せ(大会議室北)	
23	火	中間考査②、衛生委員会①		
24	水	中間考査③		陸上IH県大会(~27日)
25	木	中間考査④	壮行会	
26	金		進研マーク(3年、~27日)	バスケIH県大会(~29日、会津)、吹奏楽部県北音楽祭 サッカーIH県大会(~28日)
27	土			バレーIH県大会(~30日、27・28日本校会場)
28	日			
29	月	校内授業公開週間、学習時間調査(~4日) 教育実習2週間開始		
30	火	内科検診③		
31	水	SC		山岳IH県大会(~6/3、駒ヶ岳)

各学年から

渡邊一広

まだ、間に合うかもしれないので、本を紹介します。

「13歳から分かる7つの習慣(自分を変えるレッスン)」です。

世界で最も影響力のあるビジネス思想家・リーダーシップ論の権威であるスティーブン・R・コヴィーの著書『7つの習慣』をキングベア出版の編集部の方がわかりやすく解説した入門書です。

『7つの習慣』は世界40か国語に翻訳され、4000万部を記録しています。20世紀で最も影響を与えたビジネス書とも言われています。この本は、成功を手に入れ、充実した人生を送るための方法の1つを示しています。成功、充実って何？

ビジネスではありませんが、学習と部活動、プラスαを頑張り、大学進学を目指している皆さんにとって、大切なことを教えてくれる本です。

- 第1の習慣 主体的である
- 第2の習慣 終わりを思い描くことから始める
- 第3の習慣 最優先事項を優先する
- 第4の習慣 Win-Winを考える
- 第5の習慣 まず理解に徹し、そして理解される
- 第6の習慣 シナジーを創り出す

第7の習慣 刃を研ぐ

この中のいくつかは、多くの大人から言われてきたことですね。大人たちの言葉は宇宙語であっても、この本の言葉はそうではありません。パン職人を目指す青年と老人の会話で進んでいきます。

私が顧問をしている野球部では、第1の習慣を大切にしています。子供たちの目標をもとに、日々の練習のメニューを私が決めています。時には主将を中心に目標達成のためにどういう練習をすれば良いか、日々の技術練習の中で上達するにはと考案提案をし、行動をします。頼もしい限りです。

これから大きな岐路に立つみなさんは、自分自身の未来を他者に決められていいのですか。責任を負うのはあなた自身です。

2 学年より

「トライ&エラー…そこに楽しみが」

2 年 1 組担任 梅宮康弘

令和 5 年 1 月 3 日朝日新聞に掲載されたロジャー・フェデラーへのインタビュー記事を要約して挙げてみる。(フェデラーはテニス界のレジェンド。男子プロテニスツアーでシングルス 103 勝。グランドスラム優勝回数歴代 3 位 20 勝。)

楽しむことと、ひたすら勝利のために打ち込むこと。そのバランスをどう考えるかとの質問に対する回答「努力を続けるには、楽しむことが欠かせない。そして、打ち込むことによって楽しみを見出せる。仕事を楽しめたら、義務的な苦痛から解放される。そうした感覚への到達は必ずしも容易ではないけれど、…たとえば、このインタビューだってそう。僕は何百万回も同じ質問をされたりする。でも、どんなときも最善の答えを導こうと思える。…自分がやることにおいては、すべてに最善を尽くそうと心掛けている。それが、自分が向き合う人をリスペクトすることでもある。」

日本人として世界ランク 4 位まで登り詰めた錦織圭氏に対して子供たちへのアドバイスを求めた質問への回答「シンプルですけど、僕の中では努力という言葉が大きい。たとえすぐ結果がついてこなくても頑張り続ける。そうしないと努力が成果として出るか出ないかの結果発表のところまでいけないので。自分の中で全力を出して戦わない限り、スタートラインには立てないと思っています。テニスに限らず、何をやるにしても、まずは動かないと、物事は始まらない。」

ドラゴン桜 2 編集担当の西岡竜誠氏のコラムの一部も紹介します。「…同じことを何度も実践している中で、それが面白くなっていく、という話ですね。東大生も小学生も、プロ野球選手でもアマチュアの人でも、同じ練習をしています。ですが、練習の質が、(東大生は) 普通の人とは全然違っていています。例えば、問題を 1 回解いてみたときに、時間が足りなくなってしまうとします。そしたらそれを受けて、『次はもっと早く解いてみよう』と考えられますよね。そうすれば、2 回目の問題演習は 1 回目の問題演習のときとは全然違います。一見同じ行為でも、質が全然変わってくるわけです。」

新年度になり、全員が(リ)スタートしてひと月経った。高い志を抱いて始めたものの、息切れしてきたり、飽きてきたり、サボロー君が隣にいたり…。でも、始めたことを諦めず続けていけば、きっと何か変えられる!

前述のフェデラーへのインタビューは、次のように締めくくられている。「勤勉な努力は、いずれ成功に導いてくれる。そう信じることだ。もちろん、ときに人生には残酷な面もある。必ず努力が報われるわけではない。けがでプレーできないことがある。…そんなとき、少し視野を広く持つことを勧めたい。年齢を重ねるにつれ、ハードワークを通じて学んだことはきっと生きてくる。人生の果実となることに気づく。…試合で負けるのはつらい。負けて、負けて、負け続ける。そんなときも、挑戦をやめてはいけない。逃げ出さずに努力を続ければ、いつか流れは変わる。僕の言葉を信じてほしい。」

1 学年より

1 年 1 組担任 富良謝 健

数年前、アフリカ・コンゴ共和国の『サプール』と呼ばれる人たちを紹介するドキュメンタリー番組があった。サプールとは、簡単に言うと【世界一服にお金をかける男たち】のこと。アフリカの発展途上の国であり、度重なる内戦で国内は荒廃し、飲み水を汲みにバケツを担いでいくような日常を送っている人たちが、週末には高級ブランドのスーツを身にまとい、パイプやステッキを持って街を練り歩くのである。ポールスミス of 派手なスーツは、およそコンゴ共和国の街中には似つかわしくないものであるが、男たちは互いに競うように着飾り、子どもたちから羨望の眼差しを受ける。サプールを先導してきた年配の男性が、初めて参加する若者に、スーツをプレゼントするという。ショッキングピンク、という表現であっているであろうか、ド派手なピンクのダブルのスーツ。3 万円ほどだったというが、その男性の月収は 2 万円程度。そんなに高価なものをなぜプレゼントをするのかと聞かれると、その男性は「若者はコンゴの未来だから。彼がサプールとして一人前になることは、コンゴが平和で豊かになることだから」と答えた。サプールの目的は、自分が着飾るそのことではなく、平和な世の中を守りたいという思いから始まったそうだ。その他にも、貧しい国でも心は貧しくならないように、内戦で苦しんだ歴史があるから、これからは武器を捨ててエレガントに生きることを選んだんだ、ということが語られていた。週末が終われば、また日常に戻り、バケツで水をくみに行くのである。若者が未来である、という男性の言葉がとても印象深く、サプールの人たちの生き方がとても格好よく見えた。

その後、相馬高校に赴任し、校務の都合で双葉地区を通る機会があった。東日本大震災から 4 年経った時であったが復興も手つかずの状態、子どもの姿のない街並みを見たときに、若者(子ども)が未来であるというこの番組のことを思い出したことを今でも覚えている。我々大人や社会は、子どもたちのために存在しているのかな、と考えるようになった。子どもたちがのびのびと、未来に希望を抱いて、今を一生懸命に生きる場所を作ることが、大人の役割なのかな、と。小中学生の子どもから見れば、高校生は立派な大人である。君たちも子どもに未来を想像させる役割を担っている。日常での一挙手一投足を見られていると思った方がよい。また、進路を考えるときには是非、自分がやりたいことだけに思いをはせるのではなく、自分はどのように社会の一員として役に立てるのかも考えてほしい。自分の私利私欲を満たし、私腹を肥やすことを是とせず、子どもたちに輝かしい未来を想像させられるような生き方を目指してほしい。自分のためだけでなく、誰かのために生きる、オリエンテーションの時に質問をした、子どもと大人の違いは何か、という問いの答えの一つである。私自身、道半ばではあるのだが、そういう生き方をしたいな、というお話。

みんなはどのような大人になりたいですか？